



吉敷の木
「もみじ」



吉敷の花木
「うめ」



吉敷の草花
「マリーゴールド」



吉敷の草花
「サルビア」

ふるさとだよ

吉敷

FURUSATO DAYORI YOSHIKI

2020

8

No. 773



ねがいが叶いますように☆
七夕かざりづくり



じゃがいも とったど〜!!
吉敷幼稚園じゃがいも収穫



歌っているのはわたし達です!
「ハルモニア」大野将平応援ソング

CONTENTS

インフォメーション..... 2

【トピックス◎】

防災会だよ!..... 3

【トピックス◎】

「私達の健康は私達の手で」草の根活動を展開..... 4

【トピックス◎】

子育てを応援しています!母子保健推進員..... 4

【トピックス◎】

「良城クラブ」主催の
ベタング交流会を開催..... 5

【シリーズ歴史◎】

吉敷川に架かる橋[後編]..... 5

レポート..... 6

今月の吉敷人..... 6

大野将平応援ソング

「スタートライン2020」..... 7

リレーエッセイ..... 7

イベントカレンダー..... 8

かけはし..... 8

よしき人

YOSHIKI
DATA

【人口】14,625(前月比 -17) 【世帯数】6,312(前月比 -1)

令和2年7月1日現在



イベント案内

行事等につきましては、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点などから中止または延期となる場合がありますので、予めご了承ください。



夏休み企画

「レノファちようちん作り」

画用紙などを使ってちようちんを作りましょう！作ったちようちんは、8月以降の主催試合で維新みらいふスタジアムに飾られます。オリジナルの「レノファちようちん」で勝利を後押ししよう！

とき 8月12日(水) 10時～12時

場所 吉敷地域交流センター 講堂

対象 吉敷在住の小学生20名(先着順)

持参物 ちようちんに貼り付けたいシールなど(あれば)

申込 8月5日(水) 8時30分受付開始

問い合わせ 吉敷地域交流センター

☎083-922-3915



やまぐち車座トーク21 吉敷

(移動市長室)

地域の皆さんと市長が語り合う「やまぐち車座トーク21吉敷(移動市長室)」を開催します。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策として、いわゆる「3密」状態を避けるため、地域づくり協議会の役員との懇談としております。一般の方の参加は出来ませんのでご了承ください。

市長に対して市政に関するご意見等がありましたら、吉敷地域交流センターへお寄せください。

とき 9月3日(木) 15時30分～16時45分

場所 吉敷地域交流センター 講堂

対象 吉敷地区地域づくり協議会役員

内容 市政報告、意見交換

問い合わせ 地域交流センター

☎083-922-3915



あつちゅちdeアート2020

「たつちやんの紙芝居」

今年は、遠巻きに見ている人をもグイグイ引き込んでしまう迫力の紙芝居ですよ！

とき/場所

①8月27日(木) 18時～/地域交流センター 講堂

②8月29日(土) 10時30分～/赤田神社

チケット 一般 前売 900円

当日1, 200円

親子ペア 前売1, 500円

当日2, 000円

こども縁日

紙芝居と一緒に楽しみ。子どもが店主、おもしろ縁日。

とき 紙芝居公演の開場前30分間、終

演後30分間

※小銭をご用意ください。

協賛 山口市子ども会育成連絡協議会

申込 問い合わせ こどもステーション

山口

☎083-925-1486



浴衣着付け教室

夏はやっぱり浴衣ですね。一回だけで上手に着られるようになりますので、お気軽に参加してみてください。親子での参加も大歓迎です。

とき 8月11日(火) 13時～14時30分

場所 吉敷地域交流センター 和室

対象 浴衣を着てみたい方5名程度

持参物 肌襦袢(無ければタンクトップ・スパッツ)、浴衣、半幅帯、腰ひも

2本、伊達締め1本、洗濯ばさみ1個、帯板小(あれば)

申込期限 8月10日(月)

申込・問い合わせ 田中美代子

☎090-9863-8554



反射鏡設置等事業

地域づくり協議会では、交通事故防止のため、反射鏡の新設・補修を実施しようとする町内会等に対して、経費を補助する事業を実施しています。

令和2年度事業の二次募集にあたり、条件等もありますので、まずは町内会等を通じてご相談のうえ、期限までに申し込んでください。

申込期限 9月25日(金)

問い合わせ 地域づくり協議会

☎083-922-3344

つどいの広場「楽楽楽」講座

「えいごのおやつTime」

親子で楽しく英語を使った遊びをしてみませんか？お気軽にお申し込みください。

【とき】8月28日(金) 10時～11時

【場所】吉敷つどいの広場「楽楽楽」

講師 保育士グループ Pocky&Doo

対象 未就園児を持つ親子6組

参加費 100円／一組

持参物 飲み物、タオルなど

申込・問い合わせ つどいの広場「楽楽楽」

☎083-928-0035

子そだてマナビイ

令和2年度家庭教育講座

「なるほど！これならできる！」

親子で学ぶお片づけ講座

子どもが自身で身の回りを整理整頓するために、仕組みづくりが大切です。わが家に合った方法を親子で話しながら探っていきましょう。

【とき】8月29日(土) 10時～12時

【場所】吉敷地域交流センター 講堂

対象 小学生とその保護者(15組程度)

申込期間 7月14日(火)～8月14日(金)

申込方法 ①市ウェブサイトのお申し込み用メールフォーム②電話

申込・問い合わせ 山口市教育委員会

社会教育課

☎083-934-2866

詳しくはこちら

QRコード

詳しくはこちら

詳しくはこちら

詳しくはこちら

詳しくはこちら

詳しくはこちら

詳しくはこちら

ゆうゆうハーモニカ

ハーモニカが初めての方でも、みんな楽しく演奏できます。

【とき】第1・3月曜日 第2・4土曜日

【場所】地域交流センター

対象 老若男女問わず

会費 1回500円

申込・問い合わせ 藤井 蔵

☎090-737-5351



お弁当厨向上委員会

美人は腸から！添加物をなるべく使わない、体に優しいお弁当のおかずを一緒に作ってみませんか。

【とき】月1回程度

【場所】地域交流センター調理室

会費 入会時登録料1,000円、材料費負担あり

申込・問い合わせ 日本美腸協会

美腸アドバイザー 宮崎万里子

☎090-7124-8555



防災会だより



吉敷地区防災会は、平成27年度の発足以来、災害時の避難を想定した図上訓練や通信訓練等の活動を行っています。

しかし、まだ組織体制も十分でなく、訓練も初歩的な段階で、実際の場面で機能できる段階ではありませんが、こうした努力を積み重ね、少しずつ内容の充実を図っていきたくと考えています。

山口市防災ガイドブックを活用しましょう

今年はこれまでの活動に加え、日常的な防災意識の普及啓発を活動目標に掲げて取り組みを進めていきたくと考えています。

こうした中、市から「備えて安心」の防災ガイドブックが各家庭に配布されました。防災会としてもこれを共通の手引き書として活用していきたいと考え、その手始めとして冊子の中のハザードマップを張り合わせ、吉敷地域が一望できる地図を作成してみました。

この地図は、地域交流センターの入口の掲示板に張り出していますので、センターにお越しの際は是非ご覧ください。

避難経路と避難先を考えておこう

防災の心得の第一として、身近な危険箇所を常に意識して、イザとなつた時の避難経路と避難先を考えておくことが大切であると言われていきます。こうして地域全域を一望してみますと、避難先を考えるうえで参考になるのではないかと考えています。

また、地図をご覧いただく際のお願いですが、シールを用意しておきますので、過去に地域内で起こった災害場所をご存じの方は、地図上にシールの貼り付けをお願いします。

このようにして危険箇所の知識を皆で共有し、共に助け合う「共助」の第一歩としたいと考えています。





「私達の健康は私達の手で」 草の根活動を展開

美味しく、バランスのとれた食事は健康の基本ですが、食生活の改善は一人では長続きしないものです。食生活改善推進員（愛称食推さん）は、
①食べよう1日5皿の野菜350g
②減らそう塩分
を目標にボランティア活動を推進しています。

「番人気」お月見団子づくり

「わいわい、がやがや、わあーん」
なんとも賑やか。
始めますよ！静かにしてねーみんなの
大好きなお団子をつくるうね！
「ワイー！」
なんでもお月見するか知ってる？紙芝居
で考えてみようね。
始まると紙芝居に目が集中。嘘のよ
うにシーン。



七草がゆで健康な一年をー

毎年一月七日は七草がゆの日。毎度参加してくださる方も多く、300食位振舞っています。経節、出昆布をたっぷり入れ、味はどこにも負けない七草がゆと自負しています。
無病息災や胃を休めると言った大切な効果のある料理で、昔からの風習を受け継いでいます。



健康づくりの輪を広げます

この他にも、男性料理教室や親子クッキング、吉敷まつり等でも啓発活動を行っており、健康づくりの輪を広げています。
コロナ禍で現在イベントは休止していますが、再開時はふるさとだよりよしき等でお知らせしますので、皆さんぜひ参加してみてください。



子育てを応援しています！ 母子保健推進員

母子保健推進員とは？

山口市から委託を受けてお母さん（妊産婦）と子どもさん（乳幼児）の健康を守るために、行政（山口市保健所）とのパイプ役として活動しています。吉敷地域は10人の母子保健推進員（母推）で活動しています！

主な活動

①家庭訪問

市の保健師と連携しながら妊婦さん、赤ちゃん（0～1歳）、幼児さん（2歳頃）がおられる家庭に訪問します。子育ては迷うことも多いし、悩みもつきません。どうぞお気軽にご相談ください。

推進員名	担当地区
河内 敬生	赤田4丁目・5丁目、中尾、緑が丘、下東2丁目
伊藤 昭子	赤田1丁目～3丁目
河村 克恵	佐須1丁目・3丁目、緑新公園1丁目・6丁目
福順 さやか	佐須4丁目～6丁目
松本 和美	佐須2丁目、上東3丁目
松岡 公子	中東3丁目・4丁目、上東2丁目
浦 京子	上東1丁目、中東1丁目
小川 和美	緑新公園2丁目～5丁目
日下 倫子	下東3丁目、藤町、宝町
山田 若葉	中東2丁目、下東1丁目・4丁目、泉町

- ② 幼児健診や育児相談の補助
- ③ 育児学級・育児サークル

乳幼児と保護者を対象にした育児学級・育児サークルを開催しています。子育ては期間限定！子育てに正解は1つではありません。育児学級などに参加して、色々な人と話してみてください。お待ちしております！

- ④ 子育て地域交流活動

地域の行事に参加します。



活動を再開していきます

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のために活動を休止しておりましたが、感染拡大防止対策を講じた上で再開していく事になりました。
【問い合わせ先】市保健センター（子育て保健課）
083-921-7085



「良城クラブ」主催の ペタンク交流会を開催

吉敷地区老連の会員相互の親睦と健康増進を目的とした、ペタンク交流大会を6月17日に開催しました。

会場の維新公園内「ちよるる運動広場」には、管内5地域から10チーム30名の精鋭が集い、熱戦を繰り広げました。



晴天のなか開催

集合した各選手は、あらかじめ測定した体温と体調の状況を報告して全員が参加の受付を完了し、開会式では藤井会長からコロナ対策と熱中症の予防について話がありました。

梅雨の最中での大会でしたが、心配された天候も青空が広がる好天に恵まれて、選手たちは若さいっぱい？のプレーを展開しました。



気になる結果は…

成績の結果は次のとおりです。

Bコート			Aコート		
三位	二位	一位	三位	二位	一位
なし	佐畑C	佐畑B	中尾	佐畑A	中村
	中川(哲、江本、中川(洋)	藤井、柳、小野	原田、河崎、森原	吉岡、槻木、川浪	亀山、田中、杉

なお、Bコートの三位決定戦は、各試合が熱戦となり、時間内に全試合が消化できなくなったため、やむを得ず未決定となりました。

入賞チームの中には、日頃の實力を発揮して順当に勝ち上がったチームや意外な番狂わせもあり、その中で三位に入賞した中尾三人娘の大躍進が目を引き大会となりました。

最後に、お互いの健闘を称え合い、さらなる精進と再会を期して、無事盛大に大会を終了したのでした。



シリーズ



吉敷川に架かる橋【後編】

「吉敷大橋（よしきおおはし）」

大内氏が海外通商ルートとして整備した肥中街道において重要な役割を果たした橋で、「古四ノ宮」と呼ばれる神社の袂にある。

天保13年の「風土注進案」に「中村大橋」と記録されており、昭和36年頃まではこの名称であった。

いつ頃、「吉敷大橋」という名称に変更されたのか定かでない。現在の橋は昭和28年の水害で流失したため、同年12月に架設されたものである。



吉敷大橋
(手前左は古四ノ宮)

「吉敷川橋（よしきがわばし）」

昭和57年、国道9号バイパス県庁前―吉敷木崎間が部分開通した。吉敷川に架かる橋もこの工事で

架けられたものであり、平成12年

朝田―宮野上間の4車線が全通。

従来の国道は県道204号となった。交通渋滞は緩和されたが、逆にこの道路の交通量は増加し、現在は山口市の大動脈となっている。



吉敷川橋

「湯田大橋（ゆだおおはし）」

交通量の増加と歩行者の安全のため、昭和41年12月に架け替えられ現在に至っている。橋の袂に吉井勇の「虫塚」があったが、平成10年良城橋に移転している。



湯田大橋

レポート

ねがいごと、叶いますように☆

6月27日(土)、地域交流センターで「七夕かざりづくり」が開催されました。佐々木範子さんを講師に、折り紙などを使い、工夫を凝らした飾りをみんな楽しく作りました。可愛く飾り付けられた大きな笹には、その後センターを訪れた皆さんも願いを書いた短冊を飾りつけ、ますます賑やかになっていましたよ！



コミタクの導入が進みます

7月8日(水)に地域づくり協議会と関係自治会・町内会によるコミュニティタスク導入検討会議が開催されました。来年度実施予定の実証運行について意見交換が行われ、7月27日(月)には、市交通政策課も出席いただき、協議会が設立されました。



夏の味覚を堪能

7月17日(金)、環境づくり推進協議会と鴻南中学校の生徒・教員により、校内の畑で育てたスイカの収穫が行われました。

4月下旬に植えた4本の苗から、なんと大小33個のスイカが実りました！

参加者全員で収穫作業を行い、その後は早速試食。おいしさの感動を分かち合いました！

収穫されたスイカは、クラブ活動等で汗を流す生徒の水分補給に活用されたそうです。



どんどん出てくる！大収穫!!

6月23日(火)、吉敷幼稚園の園児たちは、上東の小林さん宅の畑をお借りして、きゅうりとじゃがいもの収穫を体験しました。大きく実ったきゅうり、掘れば掘るほど出てくるじゃがいもに大興奮でした。自分では持ちきれないほどとった園児もいましたよ！



永年にわたる地域活動への感謝を込めて表彰

吉敷自治会では、永年にわたり吉敷地域の地域振興や地域活動等に尽力し、その功績が特に顕著であったと認められる方に対して表彰を行っています。

毎年3月の町内会長会において表彰式を行っていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために延長され、4月によりやく実現し、次の3名の方が表彰されました。

左から齋藤昭司様(上東・環境衛生) 大橋美智子様(大橋町・地域福祉) 中村照臣様(上東・環境衛生)

長い間、地域に貢献していただいた感謝をお伝えしました。皆さま、これからもよろしくお願いいたします。



よしきびと

今月の

吉敷人

No. 109

かみやま きほ みわ

金山 希歩・実和ちゃん(3歳・6か月)

赤ちゃん

ママが小さな頃からお世話になってきた吉敷地域のおじちゃんおばちゃん達に、娘達も温かく見守っていただきながら、すくすく成長しています。吉敷の自然の中で健やかに育って欲しいと願っています。

都夫さん、咲さんの長女・次女。赤田在住。

よしきびと

今月の

吉敷人

No. 108

かわむら ちえ

河村 幸恵 さん

地域交流センター 地域担当

4月に着任し、あっという間に4か月が経ちました。日々地域の皆様に助けていただき、感謝の毎日です。今後も皆様に顔を覚えてもらえるよう、足を使って頑張ります！

山口市出身。好きなものは野球観戦と猫とベース。



大野将平応援ソング 「スタートライン2020」

山口市吉敷出身の柔道オリンピック選手、大野将平選手の応援ソングを、同郷でバンド活動を続ける「ハルモニア」が制作しました。

楽曲に込めた思い

当初は、大野将平選手のオリンピックでの活躍を応援する歌として作りました。しかし、このコロナ感染の状況下、大野将平選手も私たち以上に厳しい中におられるのではないかと思います。自粛の中で、それでも前向きに日の丸を背負いオリンピックに向かって精進する大野将平選手。「スタートライン2020」の歌詞の内容が、私たちの今の状況をも応援するものであると思います。

オリンピックがみんなの想いで来年につながり、晴れの舞台はもちろんのこと、生活環境が少し緩和されたとはいえ、我慢の今、不安の今をも応援できればと思っています。

また、大野将平選手に限らず、日本中の人々がそれぞれの立場で、希望を持ち少しずつ厳しい「今」を乗り越えようとしています。

そんな今を生きる私たち。

これから、前向きに頑張っていこうと願いをこめて、誰もの応援歌になれば幸いです。

活躍をみんなでも応援しよう☆

遠回りしても 離れない夢

両手を広げて

叫んでつかむ毎日 は ゴールしか

見えないんだ

悔しくてくじけて 涙する夜は

戦い続ける 君に誓うよ

私も負けない 一番輝く光となれ

この曲の歌詞のように、みんなで今の状況乗り越えていきましょう。そして大野将平選手の活躍をみんなで応援していきましょう！

「スタートライン2020」のCDをご希望の方は、左記連絡先へお問い合わせください。また、曲は YouTube でも公開しています。「大野将平応援ソング」で検索してみてください！
問い合わせ先 田中公吉（タナカ工業）
090-3637-0395



リレーエッセイ

Relay Essay

003

加藤 美美子 さん (赤田)



吉敷の赤田に居を構えて四十年近くになりました。私は市内で薬局を経営していたので実際に吉敷の住人としての自覚が深まったのは退職してからのここの十五年ほどと言えるかもしれません。シラサギや野鳥の姿を追いつつ、春は桜、六月はホタルが飛び交う吉敷川沿いをしばらく歩くと地元の象徴である赤田神社に着きます。風格のある神社は千三百年の間地元の人達に守り継がれて信仰と文化を感じさせ、ここを訪れる度にこの吉敷地区を「終の住処」に選んで本当に良かったと思います。

私は老人施設で「お話し相手」のボランティア活動をしています。入居者の方にいろいろな話を聞かせていただくと様々な学びや気づきがあって自分自身の張り合いになっています。現在、八十九才の夫の在宅介護をしており、毎週リハビリと入浴サービスの看護師さんが我が家を訪問して下さいます。訪問介護の日は夫にとって、変化のない日常に私以外の人と接

する貴重な機会です、その日は精神的な自立度合が普段と違うのが傍目にもわかります。在宅介護の支援をして下さる方々はどなたも親切で、介護の技術やノウハウなど相談ができて心強いです。

誰しも最後は人の手を借りなければならなくなりますが一日でも長く自立した生活を送れるよう心がけて、吉敷の豊かな自然と皆様の暖かい気遣いに守られて今ある「幸せ」を感じながら過ごしていきたいと思います。



毎週火曜日はグランドゴルフでリフレッシュ



1 土	●夏休み青少年夜間巡回 21:00～
2 日	
3 月	
4 火	●こども絵画教室 9:00～
5 水	●ロボットプログラミングdeYY 10:00～11:30
6 木	●こども絵画教室 9:00～ ●町内会長会 18:30～
7 金	●夏休み青少年夜間巡回 21:00～
8 土	●レノファ山口 VS 栃木SC 19:00～(みらスタ) ●夏休み青少年夜間巡回 21:00～
9 日	
10 祝	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～
11 火	●浴衣着付け教室 13:00～14:30 P.2
12 水	●レノファちょうちん作り 10:00～12:00 P.2
13 木	●こども陶芸教室 10:00～12:00
14 金	
15 土	
16 日	●レノファ山口 VS 大宮アルディージャ 19:00～(みらスタ)
17 月	
18 火	●あいさつの日

19 水		
20 木		
21 金	●青少年夜間巡回 21:00～	
22 土	●レノファ山口 VS FC町田ゼルビア 19:00～(みらスタ) ●青少年夜間巡回 21:00～	
23 日		
24 月	●吉敷ベタンク同好会練習 9:00～ ●楽楽楽「誰でもどうぞの日」 10:00～15:00	
25 火		
26 水		
27 木	●あっちこっちdeアート2020(吉敷交流セ) 18:00～ P.2	
28 金	●楽楽楽「えいごdeおやこTime」 10:00～11:00 P.3	
29 土	●子そだてマナビ「お片づけ講座」 10:00～12:00 P.3 ●あっちこっちdeアート2020(赤田神社) 10:30～ P.2 ●レノファ山口 VS ツエーゲン金沢 19:00～(みらスタ)	
30 日		
31 月		

市立小・中学校の夏季休業:8月1日(土)～8月16日(日)

9月のおもなイベント

- 3 木 車座トーク21
- 8 火 あいさつの日
- 17 木 ふれあい給食

「ベタンク同好会の絆」

「どうしたの?この人数は!」上東第2公園での吉敷ベタンク同好会を見た知り合いからの驚きの声。総勢32名の公園を完全に占領している。大笑いの女性、真顔で勝負している藤井老連会長、空自信タツブリの吉岡ベタンク会長、毎回コーヒを提供してくれる中川さん、一番先に来て整地する倉木さん。この光景が本当に嬉しい。

2年前の7月、数人の仲間で「各町内単位でなく吉敷全体でベタンクをやるよ」と、不安ながらも実行を決めた。吉敷といっても他町内の人を上東のメンバーは知らない。いや知らなかった。それが今では肩をたたき合いながら、そして笑いあいながら!

家でジューッとして1日を過ごしている人、参加してみませんか。現役を引退したあとの人生は本当に長い。そしてアツという間に過ぎる。本当に短い。一度、連絡ミスの関係で一人退会した。連絡体制を確立する為に挑戦したのが「ライングループ」である。平均70歳を超えるメンバーが使い方を学んでどんどん加入。ベタンクよりも楽しくなって皆大忙し。仲間をいっきに増やした。これが自然の姿のコミュニケーションであり、ベタンク同好会はコーディネーターである。地域づくりのベースはこういうことでは...と思う。皆さん一度見物に来てみて下さい。コーヒが出ますよ。

広報委員 齋藤昭司



[発行・編集]

吉敷地区広報委員会(〒753-0816 山口市吉敷佐畑一丁目4番1号)
☎083-922-3915 吉敷地域交流センター(地域担当)
☎083-922-0668 吉敷地域交流センター(行政窓口担当)
☎083-922-3344 地域づくり協議会・吉敷自治会・地区社協

吉敷地区地域づくり協議会ウェブサイト・フェイスブック
<http://www.yoshikibito.com/>

吉敷地区地域づくり協議会

検索

